

令和6年度施政方針

令和6年2月

備前市

◇はじめに◇

今回提案しております諸議案の説明に先立ち、令和6年度の市政の推進について、所信の一端を申し述べさせていただきます。

新型コロナウイルス感染症の流行から4年が経過しようとしており、徐々に日常の生活を取り戻すことができるようになってまいりました。

市民や事業者の皆様、また、医療や介護に従事されている皆様におかれましては、コロナ対策において、多大な御理解と御協力、並びに御尽力をいただいておりますことに改めて感謝申し上げます。

私は、令和3年4月に、市民の皆様からの信任を得て、4年ぶりに市政運営の舵取りを任せていただき、これまで全力で各種政策の推進に取り組んでまいりましたが、令和6年度は4年任期の最終年となります。

一人でも多くの市民の皆様「備前市に住んでよかった」と感じていただけるよう、また、吉村市政の集大成となるよう、不断の覚悟を持って市政を推し進めてまいります。

さて、本市において将来を見越した喫緊の最重要課題は、やはり子ども対策であります。

この先送りできない課題に対し、備前市版「こどもまんなか」政策を推進してまいります。

「こどもまんなか」政策とは、すべての子どもや若者が健やかに成長

でき、将来にわたって幸せに生活できる「こどもまんなか」社会を構築していこうとするものです。

出産・子育て応援金、家庭育児応援金、子ども医療費無償化、保育料無償化、給食費等無償化など、妊娠、出産、子育てのすべてのライフステージに応じた切れ目のない子育て支援の充実に努めてまいります。

また、備前市の未来をかたちづくる施設として、備前焼やその他の美術作品の展示、文化や芸術の情報発信拠点としてリニューアルする備前焼ミュージアム、旧アルファビゼンの一部を解体し新たに生まれ変わる市民の交流施設、全ての市民が多様に使うサードプレイスとしての海に見える図書館について、継続して整備を進めており、それぞれが備前市の新たなランドマークになることを期待しております。

また、今年は、ミラノサローネへの出展や海外巡回展などを予定しており、備前焼の美術的価値を高めることでブランド力の向上を図り、2025年の大阪・関西万博、瀬戸内国際芸術祭などへの魅力発信に取り組んでまいります。

令和6年度末に完成予定の北前船をイメージした観光船も、魅力的なコンテンツとなります。

また、現在、マイナンバーカードの普及促進、電子地域ポイントの活用など、「心ゆたかなくらし」と「持続可能な環境・社会・経済」の実

現を目指しDXの推進に取り組んでおります。

その中で、市民へのスマートフォン貸与事業を実施しておりますが、市民の皆様がスマホを持ち、そのスマホを活用し、市役所の窓口に来なくても各種申請などができる「ポケットに入る市役所」の実現に向け取り組んでまいります。

また、非常に喜ばしいニュースとして、本市出身で本市の特別観光大使でもある山本由伸投手が、メジャーリーグのロサンゼルス・ドジャースに入団されました。市といたしましても、山本投手の活躍を全力で応援してまいります。

合併20周年となる令和6年度は、これまでの歩みを振り返り、更なる市民の一体感を醸成し、確かな市民連携のもと、次の時代への体制を整えていかなければなりません。合併20周年の記念事業として、「新市合併20周年のあゆみ」の作成、市民参加型の「第九」演奏会及び令和7年3月には記念式典も予定しております。

アフターコロナの時代に突入し、生活様式、働き方の変化、地方と都市との関係性など、社会の変化にどう向き合っていくかが問われる時代となっていく中、市民の皆様の暮らしを第一に、地に足をつけた持続可能な施策の推進と、アンテナを高くして社会の変化に対応していく力が求められております。

第3次備前市総合計画に掲げた将来像である「豊かな“自然と文化”、魅力あふれる“まち”、活気ある“ひと”、それが備前」の実現に向け、また、備前市に安心と希望の未来を切り開くため、引き続き全庁一丸となって市政に邁進していく所存であります。

終わりに際し、市議会並びに市民の皆様の御理解と、より一層の御協力を心からお願い申し上げ、私の所信表明とさせていただきます。

それでは、以下、多岐にわたります市政の中から、主要な事項について申し上げます。

まず、「誰もがいつまでも成長し続け、輝けるまち」について申し上げます。

【生涯学習の充実】

生涯学習の充実につきましては、学び塾+（プラス）体験活動教室において、社会教育団体への活動補助制度の創設やコミュニティ・スクール導入、地域学校協働活動の推進などを通して、子ども達が多様な体験機会を得ることができるよう促進してまいります。

また、市民やNPO団体がボランティア等として活動できる場の拡充に努め、世代間交流の促進や自己実現の場の充実に努めてまいります。

また、新図書館につきましては、令和6年度の建設工事着工を予定し

ており、開館に向けて、職員の研修、図書館ボランティアとの連携を強化してまいります。

このほか、公民館活動では、公民館を地域の学びの拠点として、世代や地域のニーズに沿った事業を推進してまいります。

【就学前の教育、保育等の充実】

就学前の教育、保育等の充実につきましては、園児の健やかな成長に資するため、認定こども園の環境整備を進めるとともに、保育料・給食費等の無償化や認可外保育施設等の利用者への助成などにより、子育て世帯の負担軽減を図ってまいります。

また、待機児童の解消のため、保育教諭の確保を継続するとともに、幼児期からの英語教育の推進に努めてまいります。

【学校教育の充実】

学校教育の充実につきましては、引き続き国際バカロレア教育を全小中学校で推進するとともに、教育におけるDXの推進やICTの活用により、子どもたちの主体的かつ対話的で深い学びにつなげるよう努めてまいります。

また、ALT活用の好事例を共有し一層の活用を図ることで、学校生活全体を通して、児童生徒の国際感覚や英語によるコミュニケーション能力の育成に係る取組を推進していくとともに、児童生徒中心の学びが

展開されるような支援体制の整備を推進してまいります。

また、片上高等学校においては、指導や助言を行うなど、市と学校との連携協力体制の強化を図ってまいります。

さらに、子どもたちの学力向上を目指し、放課後の学びを支え「確かな学力」を育むため、放課後を利用した学習支援事業を展開してまいります。

【歴史文化の活用と伝統文化の継承】

歴史文化の活用と伝統文化の継承につきましては、令和5年4月に設立された一般財団法人備前市文化芸術振興財団と協力し、文化芸術活動の推進に努めてまいります。

文化施設につきましては、公共施設の最適な配置の実現に向け、施設の集約を検討してまいります。

【スポーツ・レクリエーション活動の推進】

スポーツ・レクリエーション活動の推進につきましては、市民が様々な形でスポーツに参画できるよう、伝統あるえびす駅伝競走大会、スポーツフェスティバル及びサッカー・野球等のスポーツイベントを積極的に開催してまいります。

また、備前市にゆかりのあるスポーツ選手への応援を通じて、彼らに続く子どもたちの育成・支援を行い、備前市のスポーツ振興・普及を図

ってまいります。

次に、「地域で支え合う持続可能なまち」について申し上げます。

【コミュニティの育成と地域活動の支援】

コミュニティの育成と地域活動の支援につきましては、ふるさとづくりを行う区会や各種団体等への支援や地域の課題解決に取り組む団体と市で協働して事業を推進することにより地域内活動を支援してまいります。

また、令和5年度から新規に実施している市民活動補償保険につきましては、引き続き加入を継続し、市民の皆様に安心して活動を行っていただける環境を整備してまいります。

【人権問題の解決】

人権問題の解決につきましては、人権に関する様々な問題を自分自身の問題として受け止め、日常生活の中でお互いを尊重し合える社会の実現に向けて教育・啓発活動を実施してまいります。

また、関係機関と連携を図り、市民からの相談内容に沿った身近な相談者や相談場所について周知を行ってまいります。

さらに、男女共同参画につきましては、「第4次備前市男女共同参画基本計画」に基づき、すべての人が互いに尊重し合い、多様性を受け入れることで、誰もが個性と能力を十分に発揮でき、生き生きと暮らせる

社会の実現を目指してまいります。

【国際理解と多文化共生の推進】

国際理解と多文化共生の推進につきましては、文化交流協定や姉妹都市縁組に基づき、引き続きアメリカ、オーストラリア、韓国、また、新たに姉妹都市縁組を締結したフランス・ヴァロリス市との交流を行い、次世代を担う子どもたちに対し異国の文化や経済などの国際的感覚を養ってまいります。

また、多文化共生の推進につきましては、言語だけでなく日本での生活習慣等を学ぶことのできる日本語教室を継続して実施することにより、外国人実習生を始めとして、外国人が暮らしやすい環境の整備に努めてまいります。

次に、「誰もがいつまでも安心して暮らせるまち」について申し上げます。

【生涯を通じた健康づくりの推進】

生涯を通じた健康づくりの推進につきましては、子どもから高齢者まであらゆる世代の方が健やかで心豊かに暮らしていけるよう、「第2次健康びぜん21」「食育推進計画(改訂版)」「備前市自殺対策計画」の見直しを行い、市民一人ひとりが主体的に継続的に健康づくりに取り組

めるよう、ウォーキングを中心とした健康づくり事業と各種検診の受診勧奨を産官学民の連携のもとで実施してまいります。

また、「備前市国民健康保険第3期データヘルス計画」を適切に実施し、被保険者の健康保持増進と医療費の適正化に努めてまいります。

さらに、感染症をはじめとした健康不安に対処するため、正しい情報を随時発信してまいります。

【子育て支援の充実】

子育て支援の充実につきましては、従来の「子ども家庭総合支援拠点」と「すこやかびぜん（子育て世代包括支援センター）」の機能を引き続き活かし、一体的な組織としての「こども家庭センター」を設置することにより、子育てに困難を抱える家庭に対して、妊娠期から子育て期まで、切れ目ない伴走型相談支援を実施いたします。

また、子育て家庭への経済的支援として、出産・子育て応援金のほか、保育施設を利用せず在宅で子どもを育児している保護者に対し家庭育児応援金の給付を実施し、子どもを安心して産み育てることができる環境づくりを図ってまいります。

【生活困窮者等の自立支援】

生活困窮者等の自立支援につきましては、稼働能力のある受給者に対する自立・就労支援と、家計管理ができない者に対する家計改善支援の

ふたつの支援の効果を検証しながら、関係団体等と連携していくことが重要となっています。

また、未申請の年金受給に繋げていくための聞き取りや年金調査を行うなど、自立に向けた支援に努めてまいります。

【障がいのある人への福祉の充実】

障がいのある人への福祉の充実につきましては、令和5年度に策定した「第4期障がい者計画」「第7期障がい福祉計画」「第3期障がい児福祉計画」に基づき、障がいのある人が地域において自立した日常生活を営み、社会参加が図れるよう、直営化した基幹相談支援センターをはじめとする相談支援体制の強化、及び就労の場の確保などに努めてまいります。

また、障がい者への支援や虐待、権利擁護など他部署、他の機関等との連携の強化に努めてまいります。

【高齢者への福祉の充実】

高齢者への福祉の充実につきましては、令和5年度に策定した「高齢者福祉計画」「第9期介護保険事業計画」に基づき事業を進めてまいります。

地域共生社会の実現のため、地域包括ケアシステムを深化し推進することが求められており、地域住民や多様な主体による介護予防や日常生

活支援の取組の充実に努めるとともに、在宅療養支援の充実、及び医療と介護の切れ目のないサービス提供を促進できるよう体制づくりに取り組んでまいります。

また、令和6年1月施行の認知症基本法に基づき、認知症の早期診断・早期対応に向けた支援体制の整備や、認知症に対する理解を深めるための普及啓発のほか、認知症当事者の社会参加を促進し、地域で支えあう体制づくりを進めてまいります。

【地域に密着した医療サービスの提供】

地域に密着した医療サービスの提供につきましては、診療報酬改定の内容や、国が示す公立病院経営強化ガイドラインに沿って作成した公立病院経営強化プランに従い、役割・機能の最適化と連携強化、医療従事者の確保、新興感染症に対する平時からの備え、経営の効率化等に取り組むこととしております。

地域住民が安心して良質な医療を受けることができ、住み慣れた地域で自分らしい日常生活を送ることができるよう努めてまいります。

次に、「地域の活力を生む産業を振興させるまち」について申し上げます。

【商工業・海運業の振興】

商工業・海運業の振興につきましては、企業誘致関連では、企業誘致と留置を目的として、引き続き企業団地の造成、遊休地や空き施設などを活用した企業誘致を促進し、雇用と税収の確保を図ってまいります。

また、地域経済につきましては、物価高騰が続く中、コロナ融資の返済が始まる事業者支援を目的として商工振興融資事業の貸付利率を引き下げ、事業者の資金調達を容易にして経営の安定及び持続を図ってまいります。

さらに、中小企業等を支援するため、空き店舗の活用、創業支援及び事業承継にも注力するなど、雇用の維持、確保並びに事業継続に向けた支援に努めてまいります。

【魅力ある農林水産業の推進】

魅力ある農林水産業の推進につきましては、農業では、担い手の確保・育成のほか、耕作放棄地解消のため、意欲ある農業者へ農地利用の集積を図ってまいります。

また、農地の将来目標を定める地域計画の策定を進め、ICTを活用した新たな鳥獣被害対策の取組を実施することにより、地域農業の活性化を図ってまいります。

次に、林業につきましては、ナラ枯れ被害による景観の悪化や倒木の発生などが懸念されることから、関係機関と連携して被害拡大防止に努

めてまいります。

加えて、森林環境譲与税を活用することにより適切な森林の管理を行ってまいります。

さらに、水産業につきましては、里海里山の資源を将来にわたって持続可能な形で活用するため、官民が連携して取り組む事業を進めてまいります。

【魅力ある資源を活かした観光の推進】

魅力ある資源を活かした観光の推進につきましては、備前焼の海外及び国内の展開だけでなく、引き続き、備前焼フェアや備前焼まつりを実施してまいります。

また、人材育成・販路開拓の面では、瀬戸内市と共同して地域商社の設立を目指してまいります。

さらに、本市が誇る日本遺産である旧閑谷学校・備前焼・北前船を活用した魅力的な観光ツアーの造成に取り組んでまいります。

このほか、令和7年春にリニューアルする備前焼ミュージアムにおきましては、開館企画展を予定しております。

こうした取組を通じて、観光交流人口の拡大を図り、まちの活性化に努めてまいります。

【移住・定住の促進】

移住・定住の促進につきましては、住宅関連の補助制度を効果的に活用することにより、移住・定住推進及び市外への転出抑制に努めてまいります。

また、大都市圏での移住相談会の実施、オンライン等を活用した個別相談、及び移住マッチングなどの充実を図るとともに、ICTなどを活用して本市の魅力を情報発信し、移住・定住の促進に努めてまいります。

【住宅の供給と安心できる住環境の整備】

住宅の供給と安心できる住環境の整備につきましては、優良宅地の創出や、戸建て型の市営住宅の検討・整備を進めてまいります。

なお、耐用年数を経過し住棟入居者がいない市営住宅は解体撤去してまいります。

社会問題化している空き家問題に対しましては、有効な国の除却支援補助制度等を運用することで、管理不全空家等の解消を図ってまいります。

次に、「安全で快適な生活が送れるまち」について申し上げます。

【防災・防犯体制の強化】

防災・防犯体制の強化につきましては、地域防災力を強化するため、自助・共助の考えに基づいた住民の自主的な取り組みに対する支援などを引き続き行ってまいります。

また、遠くない未来に想定されている南海トラフ地震等の非常時における事前の備えの重要性を再認識したところであり、避難所への非常用蓄電池の設置、飲料水や非常食などの備蓄を進めるなど、管理体制の充実に取り組んでまいります。

さらに、消防につきましては、団員確保に努めるとともに、消防用施設や消防車両の適正管理、操法用可搬ポンプの配備などにより団員の活動環境の向上を図ってまいります。

このほか、地域住民の安全・安心な生活に資するよう防犯灯のLED化を進めるとともに、高齢者踏み間違い急発進抑制装置や特殊詐欺等被害防止対策機器に対して引き続き支援してまいります。

【河川改修・砂防施設整備】

河川改修・砂防施設整備につきましては、異常気象による集中豪雨対策として、河川の断面内に堆積している土砂及び樹木を伐採することで、通水断面を確保し、洪水被害の軽減を図ってまいります。

また、河川の浚渫土の受入れ地として、残土処分場の整備を進めてまいります。

ため池対策につきましては、ため池ハザードマップについて、令和7年度の完成に向けて進めてまいります。

また、農業利用のない防災重点ため池の廃止を進め、ため池下流域の

安全確保に努めてまいります。

【安全でおいしい水の安定供給】

安全でおいしい水の安定供給につきましては、漏水調査や老朽化診断等を実施することで管路更新の優先順位付けを行い、健全経営を行いながら施設の更新と基幹管路の耐震化を行うための更新計画の策定を進めてまいります。

【生活排水の適正処理】

生活排水の適正処理につきましては、下水道整備の早期概成のため、国庫補助金等の財源確保に努めながら計画的に整備工事を行ってまいります。

また、引き続きストックマネジメント計画に基づき、処理場施設、管路等の効果的かつ持続可能な整備、改修を行ってまいります。

このほか、維持管理につきましては、一部直営化を実施しておりますが、管理方法や委託費用の改善を含め持続可能で安定的な維持管理業務の検討を行ってまいります。

【道路・港湾の整備】

道路・港湾の整備につきましては、人口減少が進む現状において、将来にわたって持続可能で、災害に強いまちづくりを実現するため、コンパクトなまちの形成、ネットワークの強化を図ることが市の重要課題と

なっております。

道路整備につきましては、現在、浦伊部地区の基幹道路として浦伊部線の道路新設工事を進めており、都市基盤の整備に努めてまいります。

港湾・漁港施設につきましては、機能強化に向け基本設計業務を進めてまいります。

次に、「環境を大切にしながら未来につなぐまち」について申し上げます。

【公共交通の確保】

公共交通の確保につきましては、市民生活にとって必要不可欠な生活交通の維持を図るため、引き続き、路線バスを中心とし、昨年度、導入したデマンド型乗合タクシーを活用しながら、公共交通網の維持、確保及び利便性の高い公共交通サービスの提供に努めてまいります。

また、新たな公共交通の形態として、ライドシェアの可能性を研究するとともに、昨年度実施いたしました自動運転実証調査事業から得た知見を活かし今後の新たな運行サービスの導入に向けても研究してまいります。

【廃棄物の減量化・再資源化・適正処理の推進】

廃棄物の減量化・再資源化・適正処理の推進につきましては、引き続き持続可能な循環型社会の実現に向け、ごみの減量化・資源化を推進す

るとともに、市民の協力を得ながらリサイクル率の向上を目指して取り組んでまいります。

令和6年度は、ごみ出し困難者の支援として、可燃ごみと資源ごみの戸別収集を開始いたします。

また、廃棄物処理施設整備につきましては、環境保全及び循環型社会に適応する施設の建設に向け計画的に取り組んでまいります。

このほか、斎場施設につきましては、周辺環境に配慮しながら適切な維持管理を行い、運営体制を含め、適正な管理運営に努めてまいります。

【環境保全対策の推進】

環境保全対策の推進につきましては、地球温暖化対策として、2050年二酸化炭素排出実質ゼロ達成の実現を目指し、「備前市ゼロ・カーボンシティ促進補助金」による家庭における省エネ機器の普及を促進し、市民のグリーン&クリーンを図ってまいります。

また、環境保全対策として、大気、水質測定を実施するほか、坑廃水処理の適切な管理・運営を実施するとともに、老朽化している野谷坑廃水処理場の改修工事を令和6年度末までに完了いたします。

次に「総合支所の活用」について申し上げます。

【総合支所の活用】

総合支所の活用につきましては、総合出先機関としての役割を担い、地域の拠点としての利便性向上を図ってまいります。

また、地域の魅力ある観光施設を適切に管理し観光振興を図るとともに、地域で開催されるイベントにつきましても、地区関係者の皆様と連携して活性化に取り組んでまいります。

なお、吉永総合支所につきましては、早期の庁舎移転に取り組んでまいります。

次に「行財政改革の推進」について申し上げます。

【新しい時代を見据えた行財政改革】

新しい時代を見据えた行財政改革につきましては、時代に対応した質の高い行政サービスを提供するため、既存の価値観や枠組みにとらわれることなく、デジタル技術を活用した行財政改革を推進してまいります。

全庁的に行政手続きのオンライン化を推進し、住民の利便性の向上を図るとともに、事務の効率化も進めてまいります。

また、デジタルが苦手な方を取り残さぬよう、デジタルデバインド対策にも取り組んでまいります。

さらに、大型事業の実現に向けて、職員が最大限のパフォーマンスを發揮できるよう、部署の垣根を超え主体的に行動する自立型職員の育成

に努めてまいります。

このほか、外部人材につきましても、積極的な活用を図ってまいります。

【市有財産の有効活用と適正な管理】

市有財産の有効活用と適正な管理につきましては、「公共施設等総合管理計画」に基づき策定された個別施設計画により、公共施設のロードマップを活用し、適正な配置となるよう統廃合等に取り組んでまいります。

また、今後の都市計画とまちづくりに必要な用地の取得を推進してまいります。

このほか、旧アルファビゼンの跡地活用につきましては、建物の一部を解体し新たな市民の交流施設とすべく、令和6年度早期に改修工事の発注を行い、令和7年3月の完成を目指し進めてまいります。

最後に、「健全な財政運営」について申し上げます。

【健全な財政運営】

数年に渡ったコロナ禍も終わりを迎え、アフターコロナの時代に入りました。

国内外からの観光客も戻りつつありますが、2021年以降、複合的な要因で世界的にエネルギー価格が高騰し、わが国においても消費者物価などへの大きな影響が続いています。

産業界への影響も大きく、本市の基幹産業である製造業を中心として、その動向を引き続き注視していく必要があります。

さて、令和4年度決算では、財政の弾力性の指標となる経常収支比率が89.1%と改善いたしました。ふるさと納税による財源の確保など今後も健全財政の維持に努めてまいります。

令和6年度予算では、投資的経費に伴う市債発行額及び基金繰入を最小限に抑制しつつ、人口減少社会への対応とコンパクトかつ機動性の高い組織の実現を目指した事業再編に取り組み、魅力ある都市としての「備前市」を構築するため、備前焼ミュージアム、旧アルファビゼン、新図書館等の世代を問わず快適に利用できる公共施設の整備、子育て支援策の更なる充実、地域公共交通の確保と利便性の向上、大阪万博を契機として日本遺産を柱とした新たな観光需要の創出に引き続き取り組んでいくこととしております。

以上、市政の運営にあたりまして、議員及び市民の皆様の格別の御理解、御協力を重ねてお願い申し上げます。令和6年度の施政方針といたします。